

第73回国民体育大会
福井県競技力向上対策本部

第2回本部委員会



平成24年2月22日(水)
福井県庁 2階 中会議室

第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部

第2回本部委員会次第

期日：平成24年2月22日（水）14時～15時30分

場所：福井県庁 2階 中会議室

1 開 会

2 競技力向上対策本部長あいさつ

3 審議事項

- ・第1号議案 第73回国民体育大会に向けた競技力向上対策事業の推進計画（案）
- ・第2号議案 平成24年度競技力向上対策本部事業計画・予算（案）

4 報告事項

- ・報告事項1 競技力向上対策本部 本部長の専決処分
- ・報告事項2 競技力向上対策本部事業の経過説明
- ・報告事項3 第66回国民体育大会結果について
- ・報告事項4 第73回国民体育大会会場地選定状況について

5 その他

6 閉 会

第73回国民体育大会に向けた競技力向上対策事業の推進計画（案）

事業	年度		23年度 (7年前)	24年度 (6年前)	25年度 (5年前)	26年度 (4年前)	27年度 (3年前)	28年度 (2年前)	29年度 (1年前)	30年度 (開催年)
	国体開催地	強化区分	山口 (鳥取県開催)	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井
内容	目標順位	10位前半								
1 強化A指定競技事業	これまでの国体入賞実績に応じた強化費（入賞実績多）		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
2 強化B指定競技事業	これまでの国体入賞実績に応じた強化費（入賞実績中）		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
3 育成指定強化事業	これまでの国体入賞実績に応じた強化費（入賞実績少）		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
4 団体種目ランクアップ強化事業	北信越団体通過から本国体までの特別強化		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
5 プレ強化事業	その年の国体での獲得点に応じた強化費		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
6 「チームふくくい」成年アスリート強化事業	H30福井国体出場見込み選手（成年種別）に対する計画的強化		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
7 クラブチーム（企業スポーツ）強化事業	実績のあるクラブチームや企業クラブ支援		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
8 ふるさと選手支援事業	本県出身で県外在住の成年種別選手に対し助成		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
9 ジュニア育成強化事業	少・中・高校生に対する一貫指導体制の確立と強化		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
10 ジュニア選手拡大推進事業	未普及競技を中心としたジュニア選手の発掘		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
11 中体連強化事業	全国中学校大会に向けた強化		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
12 高体連強化事業	インターハイ、選抜大会に向けた強化		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
13 特定競技種目強化事業	中学・高校・都道府県対抗駅伝、高校野球に対する強化		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
14 優秀選手等サポート事業	国内外大会で優秀な成績を収めた選手・指導者に対する助成 （優秀選手を専門員として招聘）		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
16 優秀指導者配置支援事業	国内外から優秀な指導者を招へいし適年で強化を図る		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
17 スーパーアドバイザー配置事業	中央競技団体の優れた指導者を定期的に招聘し強化を図る		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
18 指導者育成事業	上級コーチ等の指導者資格取得に対する助成		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
19 備品整備事業	県立高校部活動に使用する強化備品		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
20 特殊配分	強化事業のための器具運搬費や練習付帯費用の助成		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
21 スポーツ医・科学研究推進事業	国体選手に対する医学的ケアを集中して実施		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
22 チームサポート事業	医学専門家による選手、チームに対する訪問指導		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
23 スポーツ情報公表事業	県民のスポーツに対する関心の高揚、選手のモチベーションを高めるためのHP運営費		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

選手の育成・強化

指導者の育成・強化

競技力向上のための目標設定

競技力向上備品整備事業実施要項

1 目 的

平成30年に本県で開催する国民体育大会での成績向上に向け、選手強化に必要な特殊競技用具、高額強化備品等を整備し、練習環境の条件整備を推進する。

2 主 催 福井県競技力向上対策本部

3 主 管 当該競技団体

4 対象競技団体 国民体育大会正式競技（41 競技団体）

5 事業内容 競技用具、強化備品の整備

選手強化のために特に必要と認められる特殊競技用具、高額強化備品等を次の事項に基づき整備する。

- （1）競技の特性から競技力向上に競技用具の整備が必要不可欠な競技種目で、高額なために競技団体が整備することが困難なもの。
- （2）競技規則等の変更等により、緊急に整備する必要がある競技用具等。
- （3）競技人口が少なく、競技の普及促進に必要な競技用具等。
- （4）上記（1）～（3）については、単価が50,000円以上を原則とし（消耗品類を除く）、かつ個人に帰属する性格の用具等は対象外とする。
- （5）その他競技力向上対策本部が必要と認めたもの。

6 事業の経費対象

- （1）競技用具等の購入費。
- （2）その他競技力向上対策本部が必要と認めたもの。

7 購入用具の選定について

該当する競技団体と購入物品の調査を協力して行い、競技力の向上に直結する用具等を選定するとともに適正価格での購入に努める。

8 競技用具の保管について

- （1）競技用具等は原則として競技団体が保管する。
- （2）競技用具等の維持・管理に要する経費は、原則として競技団体が負担する。

9 そ の 他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は競技力向上対策本部と当該競技団体が協議して決定する。

第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部 平成24年度事業計画（案）

1 競技力向上対策本部事業 【組織の確立】

(1) 本部委員会・普及強化委員会の開催

- ・平成25年度開始予定の新規事業についての審議・協議
- ・競技向上推進計画の見直し

(2) 会場地市町、競技団体連携会議の開催

2 「チームふくい」成年アスリート強化事業 【選手の育成・強化】

- ・第73回国体で成年種別として活躍が期待できる年代の選手を各競技団体が推薦し、対策本部が強化指定選手として認定
- ・第73回国体開催まで継続した強化練習や合宿等を実施
(県内外のコーチを招聘しコーチングを受ける)

3 競技力向上備品整備事業 【競技力向上のための環境整備】

- ・第73回国体での成績向上に向け、選手強化に必要な特殊競技用具、高額強化備品等を整備し、練習環境の条件整備を推進

第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部

平成24年度収支予算（案）

1 収入

（単位：千円）

科目	金額	説明
負担金	1,800	福井県 負担金
補助金	27,000	「チームふくい」成年アスリート強化事業
	30,000	競技力向上備品整備事業
計	58,800	

2 支出

（単位：千円）

科目	金額	説明
事業費	830	本部委員会、普及強化委員会開催経費
	27,000	「チームふくい」成年アスリート強化事業
	30,000	競技力向上備品整備事業
事務局費	970	事務局運営費
計	58,800	

第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部 本部長の専決処分

第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部規約第12条第1項の規定に基づき、次のとおり専決処分したので、同条第2項の規定に基づき報告する。

「チームふくい」成年アスリート強化事業、「平成23年度強化指定選手」の認定

(平成23年10月15日専決処分)

平成23年度強化指定選手認定数

38競技団体 534名 (男子336名 女子198名)

強化事業を速やかに進める必要があることから、強化指定選手の認定について専決処分を行った。

【参考：第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部規約より抜粋】

(本部長の専決処分)

第12条 本部長は、本部委員会を招集するいとまがないと認める緊急な事項について、これを専決処分することができる。

2 本部長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の本部委員会において報告し、その承認を得なければならない。

平成24年2月22日提出

第73回国民体育大会

福井県競技力向上対策本部 本部長 満田 誉

第73回国民体育大会福井県競技力向上対策本部事業経過

年 月 日	内容
平成 23年 4月 1日	教育庁スポーツ保健課内にスポーツ普及・強化グループを設置し 2名増員（参事1、教員1）
6月 3日	第73回国民体育大会福井県準備委員会 第2回常任委員会
7月 21日	第73回国民体育大会福井県準備委員会 第2回総会
8月 25日	福井県競技力向上基本計画を策定
9月 7日	福井県競技力向上対策本部 設立・第1回本部委員会
9月 11日 ～ 12日	第66回国民体育大会（山口国体・会期前実施競技）視察・激励
9月 28日	福井県競技力向上対策本部 第1回普及強化委員会
9月 30日 ～ 10月 11日	第66回国民体育大会（山口国体）視察・激励
10月 14日	福井県競技力向上対策本部事務局看板設置
10月 15日	「チームふくい」成年アスリート強化事業 強化指定選手認定証交付式・激励講演会
11月 16日	福井県競技力向上対策本部 第2回普及強化委員会
11月 17日 ～ 18日	先催県（愛媛県・山口県）の競技力向上対策本部を視察
11月 24日	先催県（新潟県）の競技力向上対策本部を視察
11月 28日 ～ 29日	先催県（和歌山県・岐阜県）の競技力向上対策本部を視察
11月 30日	41競技団体に対する競技力・選手強化に関するヒアリング
12月 24日	
12月 19日 ～ 20日	先催県（大分県・長崎県）の競技力向上対策本部を視察
12月 22日	第73回国民体育大会福井県準備委員会 第3回常任委員会
24年 1月 27日	第3回普及強化委員会
2月 22日	第2回本部委員会

第66回国民体育大会の結果について

1. 開催日程 平成23年 1月26日(水)～30日(日) スケート競技会 (青森県)
 平成23年 2月12日(土)～15日(火) スキー競技会 (秋田県)
 平成23年 9月 7日(水)～15日(木) 本大会(会期前開催) (山口県)
 平成23年10月 1日(土)～11日(火) 本大会 (山口県)

2. 選手団概要

単位:人

	監督・選手	本部役員	合計
スケート競技会	2	10	12
スキー競技会	37		37
本大会	409	29	438
合計	448	39	487

3. 大会結果

	冬季大会(3競技)	本大会(37競技)	総合成績
天皇杯	参加得点 30.0点	参加得点 370.0点	参加得点 400.0点
	競技得点 0点	競技得点 491.0点	競技得点 491.0点
	30.0点(35位)	861.0点(25位)	891.0点(30位)
皇后杯	20.0点(24位)	476.0点(21位)	496.0点(23位)

天皇杯・皇后杯順位	総合得点	総合順位	前年度
天皇杯順位	891.0点	30位	807.5点(34位)
皇后杯順位	496.0点	23位	455.5点(32位)

第73回国民体育大会実施予定競技一覧表

◎正式競技

No	実施予定競技種目名	会場市町	開催予定会場	選定	
1	陸上競技	福井市	福井県営陸上競技場	二次	
2	水 泳	競 泳	敦賀市	敦賀市総合運動公園プール	一次
		飛 込			
		水 球			
		シンクロ			
3	サッカー	坂井市	テクノポート福井スタジアム・芝生広場、丸岡スポーツランドサッカー場・多目的広場、三国運動公園陸上競技場・多目的広場	二次	
4	テニス				
5	ボート	美浜町	福井県立久々子湖漕艇場	一次	
6	ホッケー	越前町	福井県立ホッケー場、越前町富朝日総合運動場	一次	
7	ボクシング				
8	バレーボール				
9	体 操	体 操	鯖江市	サンドーム福井	一次
		新体操	鯖江市	サンドーム福井	一次
10	バスケットボール	福井市 永平寺町	福井市体育館、福井県営体育館、福井県立高志高等学校体育館、永平寺緑の村ふれあいセンターアリーナ、松岡中学校体育館	二次	
11	レスリング	おおい町	おおい町総合運動公園体育館	一次	
12	セーリング				
13	ウエイトリフティング	小浜市	小浜市民体育館、小浜第二中学校体育館	二次	
14	ハンドボール	福井市	福井県営体育館、福井市体育館、北陸高等学校体育館、福井県立羽水高等学校体育館、北陸電力体育館、永平寺緑の村ふれあいセンター	二次	
		永平寺町			
15	自転車	トラック			
		ロード	大野市	大野市特設ロードレースコース	二次
16	ソフトテニス				
17	卓 球	敦賀市	敦賀市総合運動公園体育館	二次	
18	軟式野球	敦賀市、小浜市、越前市、南越前町、美浜町、おおい町	敦賀市総合運動公園野球場、小浜市営野球場、丹南地域総合公園(仮称)野球場、桜橋総合運動公園野球場、美浜町民広場野球場、おおい町総合運動公園野球場	二次	
19	相 撲	大野市	大野市エキサイト広場総合体育施設体育館	一次	
20	馬 術				
21	フェンシング	越前市	武生中央公園体育館	一次	
22	柔 道				
23	ソフトボール				
24	バドミントン	勝山市	勝山市新体育館(仮称)	二次	
25	弓 道	近 的	敦賀市	敦賀市総合運動公園弓道場	一次
		遠 的	敦賀市	敦賀市総合運動公園弓道場	一次
26	ライフル射撃	50m、10m、AP、BR、BP	福井市	福井県立ライフル射撃場、福井県立足羽高等学校	二次
		CP	福井市	福井県警察学校射撃場	二次
27	剣 道				
28	ラグビーフットボール	小浜市	小浜市総合運動場陸上競技場・多目的グラウンド、福井県立大学小浜キャンパスグラウンド	一次	
29	山 岳	リード			
		ボルダリング			
30	カヌー	スプリント	あわら市	北瀨湖特設カヌー会場	一次
		ワイルドウォーター スラローム	大野市	九頭竜川特設カヌー会場	二次
31	アーチェリー	福井市	福井市スポーツ公園多目的グラウンド	一次	
32	空手道	敦賀市	敦賀市総合運動公園体育館	一次	
33	クレー射撃	勝山市	福井県立クレー射撃場	一次	
34	なぎなた				
35	ボウリング				
36	ゴルフ	あわら市	芦原ゴルフクラブ、福井国際カントリークラブ、越前カントリークラブ	二次	
37	トライアスロン				
小計	37競技	46種目			

◎特別競技

38	高等学校野球	硬 式	福井市	福井県営野球場	二次
		軟 式	福井市	福井市スポーツ公園フェニックススタジアム	二次
小計	1競技	2種目			
合計	38競技	48種目			

選定	選定競技数・種目数・市町数	合計選定競技数・種目数	残りの選定競技数・種目数
一次選定	13競技15種目11市町		27競技33種目
二次選定	13競技15種目12市町	25競技30種目	15競技18種目
三次選定以降	15競技18種目	38競技48種目	

第73回国民体育大会 福井県競技力向上対策本部

本部委員会委員

役職名	団 体 役 職 名	氏 名
本部長	福井県 副知事	満 田 誉
副本部長	県体育協会 副会長	江 守 清 隆
委 員	県議会スポーツ促進議員連盟 会長	山 岸 猛 夫
	小浜市長	松 崎 晃 治
	市町村教育委員会連絡協議会	寺 井 靖 高
	県高等学校長協会 会長	長谷川 重 弘
	県中学校長会 会長	山 口 照 夫
	県私立学校連合会 会長	金 井 兼
	県スポーツ指導者協議会 顧問	多 田 信 彦
	福井経済同友会 代表幹事	八 木 誠 一 郎
	北陸電力株式会社 常務執行役員 福井支店長	松 田 範 幸
	セーレン株式会社 執行役員野球部総監督	中 村 強
	福井大学名誉教授	吉 澤 正 尹
県スポーツ医・科学委員会 委員長	林 正 岳	